

# 平成23年度 事業報告書

平成23年7月25日から平成24年8月31日まで

特定非営利活動法人 もんじゅ

## 1 事業の成果

平成23年度は、各地で説明会の開催を行い、事業を各地で展開できるよう、定期的なもんじゅミーティングの開催を行った。また、介護・福祉職員が手に取る関連書籍や、介護・福祉職員を対象としたイベントにて事業を紹介する機会を得、有効的に活用し、関心を集めることに努めた。

また、被災地の介護職員に対し、もんじゅミーティングにおける対話の手法を応用し、悩みを整理したり復興について考える場を提供した。

結果、東京、埼玉、群馬、宮城、鹿児島で定期的な活動を開催する基盤ができた。

## 2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業名	内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
(1) 介護職員による介護現場の問題解決を支援する事業	介護・福祉職員による介護現場の問題解決を行うもんじゅミーティングの開催及びアフターフォロー	①H23/9/25 ②H23/9/27 ③H23/12/11 ④H24/2/19 ⑤H24/4/28 ⑥H24/6/2 ⑦H24/6/5 ⑧H24/8/8	①鹿児島 ②東京(根津) ③東京(根津) ④鹿児島 ⑤埼玉(大宮) ⑥鹿児島 ⑦東京(根津) ⑧東京(墨田)	①2名 ②2名 ③2名 ④4名 ⑤2名 ⑥4名 ⑦2名 ⑧2名	①鹿児島近辺の介護職員16名 ②関心のある介護職員等19名 ③関心のある介護職員等11名 ④鹿児島近辺の介護職員等11名 ⑤埼玉の介護職員等17名 ⑥鹿児島周辺の介護職員・一般等20名 ⑦関心のある介護職員・一般21名 ⑧関心のある介護職員等20名	280
(2) 中学・高校・大学生、専門学校生等に介護職の魅力を伝える事業	福祉系の学生たちと、学生や一般向けに舞台版『ヘルプマン!』の上映会イベントを開催した	①H23/11/16	①文京シビック小ホール	①10名	①関心のある学生等250名	0
(3) 前各号を達成するために必要な福祉・教育・NPO等関係機関や個人とのネットワーク	各地で事業についての説明会	①H23/8/20 ②H23/9/25 ③H24/8/16	①大阪 ②鹿児島 ③東京(池袋)	①2名 ②2名 ③1名	①関西の介護職員20名 ②鹿児島近辺の介護職員16名 ③一般20名	122

を形成する事業	介護・福祉職・一般を対象とした他団体との協働（トークゲスト） ①NPO法人Ubdobe主催イベント参加 ②福祉フリーペーパー制作団体wel-bee主催イベント参加	①H24/3/28 ②H24/4/22	①②東京（表参道）	①1名 ②3名	①介護・福祉関連職50名 ②介護・福祉関連職・一般100名	
(4) 前各号を達成するために必要な啓発活動、研究・調査・提言に関する事業	介護・福祉職員が読む介護労働安定センター発行の『ケアワーク』にもんじゅミーティングの問題解決事例を掲載 仙台にて被災地の介護・福祉職と被災地以外からの介護・福祉職などが集まり、復興へのアクションについて考える対話イベントを実施	H24/7月より毎月1度 H24/7/28～29	全国 宮城県（仙台）	①1名 ②8名	全国の介護職・経営者多数 150名	67
(5) その他第3条の目的を達成するために必要な事業及び前各号の事業に附帯する事業	介護・福祉職員の在り方についての講演に飯塚代表理事が対談者として招待され、もんじゅの広報を行った。	①H24/2/18 ②H24/3/24	①北海道（登別） ②東京（浜松町）	①2名 ②1名	①北海道の関心のある介護職員等60名 ②参加者180名	80